

# たかしま

広報

2014

平成 26 年

9

月号

No. 176

JR湖西線開通40周年をお祝い！



記念列車ヘッドマークデザインに採用された  
今津中学校1年 田川 篤くん

7月20日(日)、JR湖西線開通  
40周年を記念し、近江今津駅周辺で  
記念事業が行われました。詳しくは、  
15ページでご紹介しています。

出発式を盛り上げた  
高島高校の吹奏楽部の演奏



記念列車を出迎える鶴川区の皆さん



主な  
内容

・再発防止へに向けて  
「環境センターのダイオキシン類問題」の取り組み … ②

特 集 高島トレイルへ行こう！ …… ④-⑥

・新しい農業委員が決定 …… ⑪

・平成 27 年度から子ども・子育て支援新制度がスタートします … ⑳

・「地域医療を市民の皆様と共に考える会」を開催します … ㉔

高島市制 10 周年

未来へつなぐ 人と自然の  
まちづくり



# 再発防止に向けて

## 「環境センターのダイオキシン類問題」の取り組み

今回は、再発防止に関する取り組み状況の報告を行いますとともに、高島市におけるごみ処理の現状をご紹介します。目指すべき資源循環型社会の第一歩としてごみ減量推進の取り組みをご案内します。

これまでの主な動き 7月中旬～8月中旬

進みだした対策

### 【庁内検討委員会等】

①住民説明会の開催  
区・自治会および関係団体に対して、ダイオキシン問題の経緯と原因等についての説明をはじめ、ごみ減量推進、とりわけ生ごみの減量化等に対する協力依頼を行いました。

### 【第三者調査委員会】

プラントメーカー等のヒアリングを含め、ダイオキシンが基準超過した原因究明、環境センターの管理執行体制の検証に関する調査、分析や議論が行われました。

第三者調査委員会からも指導助言があった、焼却炉の安定稼働に向けての対策工事を行うほか、環境センターの運転管理を充実させるために専門の技術者を配置して体制の強化を図る予定です。

### ②生ごみ減量推進活動の実施

市内にごみ減量推進本部を設け、特に生ごみが多く発生するお盆までの期間を重点的に、職員が市内の区・自治会や事業所等にお伺いし、ごみ減量に対する協力依頼を行いました。

### ●7月11日(金)：

焼却炉の運転状況、ダイオキシン類測定結果について分析検証についての議論が行われました。

### ●7月28日(月)：

メーカー等ヒアリングの結果を基にした原因の検証と議論が行われました。

### ●8月18日(月)：

ダイオキシン類測定分析結果、基準超過の原因と対策(案)についての議論が行われました。

### 【今後予定される改善策】

(9月補正予算に要求するもの)

①ダイオキシン類対策工事  
空気不足による不完全燃焼を防ぎ、燃焼の安定化を図るためのセンサーを設置するほか、プラント内部の掃除と温度管理を充実するための機器類を設置する予定です。

### ②専門技術者の配置

環境センター焼却炉の運転管理および職員の技術指導ならびに設備の保守点検を行う技術者を配置する予定です。

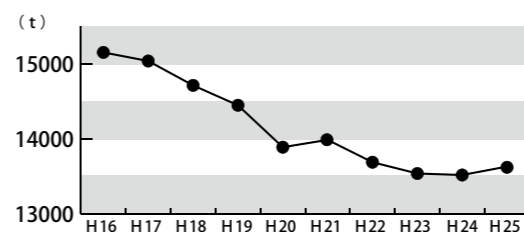
### ごみ処理の現状

#### 【燃やせるごみの搬入量】

環境センターに搬入される「燃やせるごみの量」は、毎年減少していますが、平成25年度には微増傾向にありました。「燃やせるごみ」は、毎日、平均約40トン、指定ごみ袋大(60リットル)に換算して約8,000袋が毎日運び込まれています。

また、月別の傾向として5月、7月、8月、12月が増加しています。

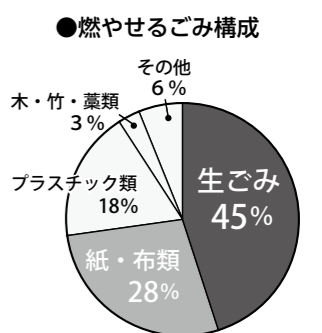
#### ●年度別燃やせるごみ収集量の推移



#### 【燃やせるごみの排出元の内訳】

・家庭から排出されるもの……約6,400袋/日  
・事業所などから排出されるもの……約1,600袋/日  
また、燃やせるごみの構成は概ねグラフのとおりで、燃やせるごみに占める「生ごみ」の割合は約45%に相当します。

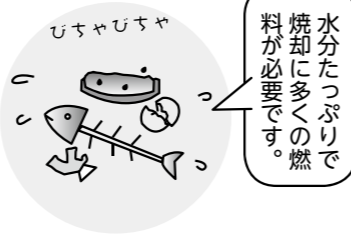
このことから、1日あたり排出される生ごみの総重量は18トン、ごみ袋(大)に換算して3,600袋にもなります。



・家庭から排出される生ごみ 約2,880袋/日  
・事業所などから排出される生ごみ 約720袋/日

●ごみの量  
【年間】 約13,500 t (H23～H25の推移より)  
【日量】 40 t (家庭用ごみ袋8,000袋分)

## 生ごみの堆肥化・減量化にご協力ください



### 生ごみの減量方法

- ・生ごみにしない
- ・ぬらさない
- ・水切りをする
- ・たい肥化する

ごみの減量化は、焼却によって排出されるばいじんやCO2の削減など環境への負荷軽減をはじめ、処理経費を削減できるだけでなく、焼却炉の安定稼働の面からも重要な課題となっています。

特に、燃えるごみの約45%を占める『生ごみ』の減量化は、必要不可欠な課題となっています。

次の方法など、まずは皆さんに合った減量方法を見つけていただき、引き続き、紙ごみの資源化とともに、生ごみ発生の抑制と減量にご協力をお願いします。

## 生ごみ処理機・コンポスト購入の補助制度を拡充しました

補助率UP! 限度額UP!

高島市では、家庭から出る生ごみを処理(減量・リサイクル)する一般家庭用生ごみ処理機などの購入費の一部を助成しています。まずはご家庭から出される“生ごみ”に関心を向けていただき、ごみ減量・リサイクル推進のため、ぜひご利用ください。(※購入する前に、必ず補助金申請の手続きをしてください)

### 補助対象等

#### ①電気式生ごみ処理機購入

- 補助率 2/3以内 ← (改正前) 1/2以内
- 限度額 40,000円以内 ← (改正前) 20,000円

#### ②コンポスト購入

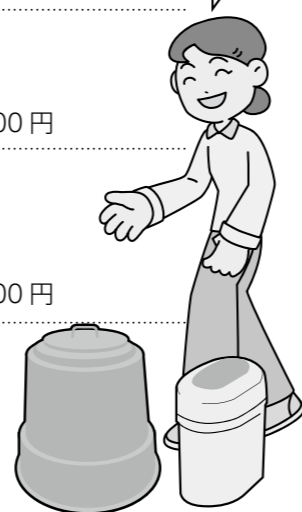
- 補助率 2/3以内 ← (改正前) 1/2以内
- 限度額 7,500円以内 ← (改正前) 5,000円

#### ③コンポスト用基材購入

- ※防臭剤・防虫剤(単体)などは補助金対象外です。
- 補助率 2/3以内 ← (改正前) 1/2以内
- 限度額 3,000円以内 ← (改正前) 2,000円

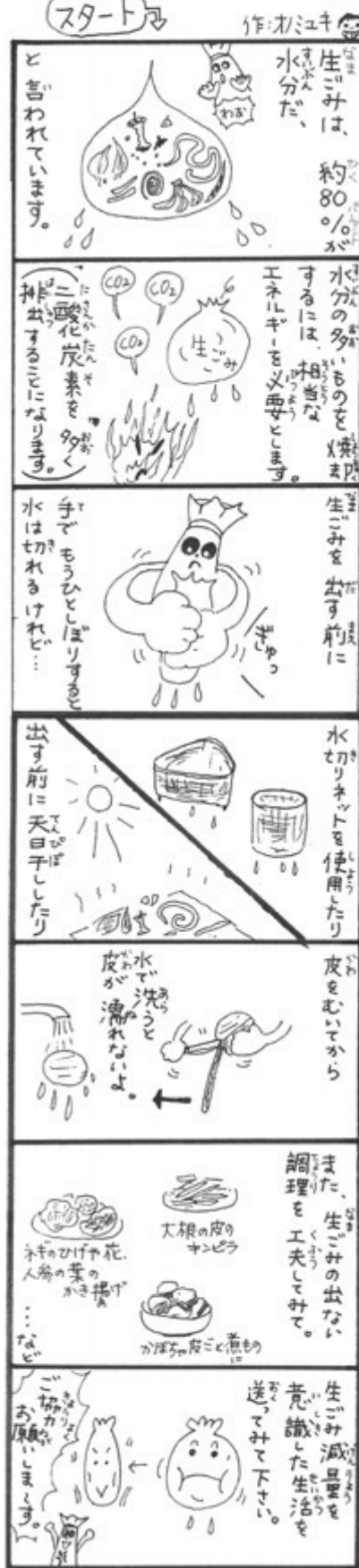
★同一世帯につき、1回を限度とします。(①～③をそれぞれ分けて複数回の申請をすることはできません。)  
例…コンポストとコンポスト用基材を購入したい場合、補助金を受けてコンポストを購入した後に、同一の方または同一世帯の方が、追加でコンポスト用基材の補助金申請をすることはできません。補助金を受けてコンポストとコンポスト用基材の購入を希望される場合は、まとめて申請をしてください。

堆肥にもなるし  
ごみ袋も減るし  
一石二鳥ね



コンポスト 電気式生ごみ処理機

# 生ごみ減量のアイデアの巻





### トレイルとは?

もともとは「踏み跡」や「人が歩いた道」という意味で、最近では一つの山の頂上まで登って帰ってくる「登山」と区別して使われています。日本でも近年、長い道のりを歩く「ロングトレイル」の楽しみ方が浸透しつつあり、高島トレイルは日本におけるトレイルの先駆けとして全国から注目を集めています。

**初めての方にオススメのコース**  
 マキノ高原がスタート、ゴールとなる日帰りコースがオススメです。高原～寒風～赤坂山～高原のコースが約5時間で歩けますので、初心者の方も安心です。  
 ●トレイルを歩くときは、山歩き用の靴、飲食物、携帯電話、地図、コンパス、鈴等を用意しましょう。

松井 亜希子さん 稲富 愛さん



私たちが「トレイルエンジェル」が高島トレイルをPRします!

今年一年間、高島トレイルをPRする「トレイルエンジェル」の松井 亜希子と稲富 愛です。高島トレイルを歩くイベントに同行したり、大阪や東京でのPRイベントに出席して、高島の山の美しさや、高島の美味しいもの、いいところを紹介していきますので、よろしくお願いします。  
 次ページで紹介している高島トレイルツアーに私たちも参加します。一緒に高島トレイルを歩いてみましょう。

高島トレイルはマキノ町野口の愛発越(国境スキー場)を起点に、赤坂山、大谷山、今津町の御影山、三重嶽、朽木の駒ヶ岳、三国岳などを通り、終点の朽木桑原へと続いており、全行程80kmを数日間掛けて踏破したり、日帰りで、コースを区切って数回で踏破するなど、楽しみ方はさまざまです。また、春の新緑や秋の紅葉、四季折々の花が楽しめるほか、冬には新雪の上をスノーシューで登ることもできます。赤坂山周辺からは琵琶湖、朽木の山々からは若狭湾

の景色が見え、ほぼ全域においてブナなどの広葉樹の森が楽しめます。  
 このように高島トレイルは一年を通じて山歩きが楽しめる場所であり、また冬にはたくさん雪が積もり、それが春になれば雪解け水となって市内の川を流れて田畑を潤し、やがて琵琶湖に流れて近畿1,400万人の飲み水にもなる、私たちにとても大切な「宝物」と呼ぶにふさわしいものです。

# 高島トレイルへ行こう!



皆さん!

「中央分水嶺 高島トレイル」をご存じですか?

日本列島を日本海側と太平洋側に分ける中央分水嶺のうち、高島市内を通る約80kmの登山道が高島トレイルです。  
 もともと旧マキノ町・今津町・朽木村のエリアで登山道として存在していましたが、これらの登山道をつなぎ合わせれば80kmもの立派なロングトレイルになることから、平成17年の合併を機にルートをつなぎ合わせ、高島市誕生のシンボルとして整備してきました。  
 平成19年から本格的にPRをはじめ、今では市内外から年間4万人もの登山客が訪れる、高島市を代表する観光スポットの一つに成長しました。



トレイルイベントに  
参加しませんか!



9月から10月までに開催される記念事業の概要をご紹介します。

9月

<p><b>3～7日</b> 未来につなぐ鐘がなる、高島文化活動祭</p> <p>展示発表、舞台発表、文化体験</p> <p>○会場 藤樹の里文化芸術会館</p> <p>☎高島市文化協会事務局 ☎090(7874)8640</p>	<p><b>6日</b> ヴォーリズJAZZ NIGHT 2014</p> <p>JAZZを主体とした野外コンサートを開催 (P31参照)</p> <p>○会場 ヴォーリズ公園</p> <p>☎ヴォーリズJAZZ NIGHT 2014 実行委員会 (桑原さん) ☎090(8936)0869</p>
<p><b>14日</b> たかしま発酵食文化カレッジ開校記念イベント</p> <p>講演会や高島の発酵食品の紹介等 (P32参照)</p> <p>○会場 安曇川公民館</p> <p>☎高島市産業連携推進協議会 (高島市商工会) ☎(32) 1580</p>	<p><b>28日</b> マキノカントリーフェスタ2014</p> <p>栗のイガ投げ大会や、特産品販売で秋を満喫 (P33参照)</p> <p>○会場 マキノピックランド・マキノ高原</p> <p>☎観光振興課 ☎(25) 8040</p>

10月

<p><b>1～5日</b> 高島市観光物産プラザオープニングイベント</p> <p>オープンを記念し、物産展等を開催</p> <p>○会場 高島市観光物産プラザ</p> <p>☎商工振興課 ☎(25) 8514</p>	<p><b>4日</b> 男女共同参画講演会</p> <p>演題「消費税25%...でも豊かな暮らし」</p> <p>○会場 働く女性の家</p> <p>☎高島市男女共同参画推進協議会 (金田さん) ☎090(3050)4516</p>
<p><b>5日</b> 関西フィルハーモニー管弦楽団リラックスコンサート in 高島</p> <p>詳しくは37ページをご覧ください。</p> <p>○会場 高島市民会館</p> <p>☎高島市民会館 ☎(22) 1764</p>	<p><b>19日</b> 2014びわ湖高島栗マラソン</p> <p>マキノの自然の中でマラソンを行う一大イベント</p> <p>○会場 マキノピックランド・知内川サイクリング道周辺</p> <p>☎市民スポーツ課 ☎(32) 4459</p>
<p><b>21～26日</b> 第31回 藤樹先生書道展 および 第17回 小中学生藤樹先生書写書道作品展</p> <p>中江藤樹先生の語句を課題にした作品約3,000点を展示</p> <p>○会場 藤樹の里文化芸術会館</p> <p>☎藤樹先生献書会 (駒井さん) ☎090(9714)7677</p>	

市制10周年 記念事業 (9月～10月)

11/23日

フェアリートレイル  
「FAIRY TRAIL」  
トレイルランニング大会

トレイルの山歩きとならんで、最近注目のスポーツ「トレイルランニング」。マラソン人気とともに、野山を軽快に駆け抜けるこのスポーツも人気が急上昇。ランニングといっても、山をひたすら走るだけではなく、急な登りは歩いてよし、景色のよいところでは立ち止まって写真を撮ったり、楽しみ方は人それぞれ。

世界でもトップクラスのトレイルランナー 鈴木 毅選手がプロデュースするレースが、朽木地域の蛇谷ヶ峰、白倉岳を中心とした約40kmのコースを舞台に開催されます。世界中の山を走ってきた鈴木選手が高島の山を走ってみて「美しいブナの森、杉の巨木、なんてロマンチックなんだろう。まるで森の妖精がそこに住んでいそうだ」と感じたことから、大会の名前も「FAIRY TRAIL(フェアリートレイル)」と決まりました。この美しい高島の山を舞台に繰り広げられる大会を、市民の皆さんにも観戦、応援していただきたいと思ひます。

かぶらき つよし  
○鈴木 毅 選手 プロフィール

Profile

元群馬県庁職員として地域振興に従事。県庁退職後プロのランナーとして現在も活躍中。「参加する人も、地元の人、大会に関わるすべての方々を楽しめ、幸せな気持ちになるレースを作りたい」をモットーに、大会を企画しています。昨年初めて高島を訪れ、「鯖そうめん」や「えび豆」に感動したので、大会の前夜祭では高島の美味しい郷土料理を、より多くの人に知ってもらいたいと考えています。



大会の参加申し込み、その他詳しくは大会公式ホームページをご覧ください。  
<http://www.fairytrail-takashima.com>

11/1±2日

市制10周年記念・高島トレイルツアー

今年市制10周年の記念の年であり、高島市合併のシンボルでもある高島トレイルでも記念行事を開催します。山岳ガイドで、エベレスト登山隊のテレビ番組でもおなじみの角谷道弘氏を講師に招き、山の楽しみ方の講演会と、日帰りハイキングツアーを実施します。

(予定)  
11月1日(土) 18時～  
「角谷道弘氏講演会」  
●場所 マキノ高原ハイランドアリーナ  
11月2日(日) 9時～  
「角谷氏と行く、秋の赤坂山日帰りハイキング」  
参加申し込みなど詳しくは広報10月号に掲載予定です。

9/21日 10/19日 11/16日

高島トレイル  
「市民トレッキング教室」

トレイルエンジェルと一緒に日帰りトレッキングの体験教室を開催します。

●対象 小学生高学年以上  
●参加費 大人 1,000円  
小学生 500円  
(主催) 高島トレイルクラブ  
☎マキノ高原 ☎(27) 0936

お知らせ拡大版

高島で  
暮らしよう!

若者定住促進  
プロジェクト

空き家所有者の皆さんへ

「空き家活用相談会」を開催!

貸したい・売りたい  
「空き家」情報を  
どしどしお寄せください!

市内への若者の移住を進めるため、空き家の所有者がその活用を気軽に相談できる場として、空き家活用相談会を開催します。空き家を所有している皆さん、ぜひ相談会をご利用ください。

日時 9月20日(土) 10時～12時  
※予約いただいた方を優先します。

場所 今津会場 ▶今津上コミュニティセンター  
新旭会場 ▶新旭公民館  
安曇川会場 ▶安曇川世代交流センター

☎「高島市空き家活用促進協議会」事務局 (企画調整課) ☎(25) 8114

山には危険もあります



山歩きは楽しいものですが、注意を怠ると事故やケガの危険も。たとえば道迷い。山の中にはハイキングルートのほか、林業の作業道や、廃道、けもの道など、間違えやすい道がたくさんあります。身近な山でも、地図とコンパスは必携です。また、高島の山にはクマも住んでいます。クマよけの鈴や、もし何かあっても連絡できるよう、携帯電話もお忘れなく。

☎観光振興課  
(25) 8040



高島で暮らしを！  
若者定住促進プロジェクト

まちづくりやコミュニティビジネスに  
関心のある人集まれ!!

## 地域クリエイター養成講座 を開催します！

の異なる人が集い、新たな可能性を作り上げていきましょう。  
(参加費無料・要申込)

**9月27日(土) 13時～16時**  
●場所 マキノ北小学校体育館  
「地域の困りごとを仕事で解決する」  
～空き施設の活用とコミュニティビジネス(座学)～  
※関連したテーマのフィールドワークを10月18日(土)に開催。

**10月5日(日) 13時～16時**  
●場所 びれっじ1号館 たかしままちづくりセンター(交流サロン)  
「伝統や文化を生かして起つ!!」  
～文化的資源に命を吹き込む(座学)～  
※関連したテーマのフィールドワークを11月中旬に予定。

関・企企画調整課  
☎(25) 8114

## 高島コレカラネットワーク つきいち交流会を開催します！

暮らしを豊かにする大切な要素に「人のつながり」があります。そんな関係を、市民や移住を希望する方でもつくり出し、高島暮らしを豊かにするための関係を強く大きくするためのネットワークづくりを気軽に雰囲気のかで行うため、「つきいち交流会」を開催しています。

今回は、「里山の資源や価値に着目した経済や暮らし」をテーマに話し合います。  
人のつながりを広げたい方、高島への移住を応援したい方、地域が元気になる取り組みを進めようと思ってる方、ぜひお集まりください。

関・企企画調整課 ☎(25) 8114

**9月24日(水) 19時～21時**  
●場所 新旭里山体験交流館もりっこ  
●定員 30人  
●申込締切 9月17日(水) 17時まで  
(定員に達し次第、締め切ります。)  
※軽食を準備しますので、実費(1,500円)をいただきます。

## 里山女子会で “高島暮らし”をPR



8月9日(土)に大阪市のシティプラザ大阪で滋賀お住みつきセミナーが開催され、高島市ヘイターン・Jターン・Uターンしてこられた方の高島暮らしの話などで魅力を発し、移住をいざないました。移住を高島に決めた要因や仕事、子育てなど、大阪市内から参加者を交えて、高島の豊かな暮らしに向けたイメージを大きく膨らませる機会となりました。

## 9月10日は下水道の日です

下水道は、汚れた水を処理場を集めて、その水をきれいにし川や琵琶湖に戻す役割があります。毎年9月10日は「下水道の日」です。この機会に、下水道に対する理解を深めてみましょう。

### 下水道の接続はお済みですか

下水道整備が進んでいる地域で、まだ下水道に接続されておられないご家庭や事業所の方は、1日も早く下水道への接続をお願いします。

市内の下水道水酸化率は  
78・4%です！

高島市で下水道が整備されている区域にお住まいの方が下水道に接続されている割合は、平成25年度末時点で78・4%です。  
(水酸化率については、農林業集落排水区域と合併浄化槽区域は含めていません。)

### 下水道のご利用にあたってのお願いです

○下水道は何でも流せるものではありません！

下水道にプラスチック製品が流れ込み、施設の機械が故障するという事案が発生しています。下水道は何でも流せるものではありませんので、ルールを守って大切に正しく使いましょう。

### 雨水が下水管に流れていないか確認をお願いします

雨水が下水管に流れるようになってくると、大雨のときに下水管から汚水があふれるおそれがあります。雨どいが下水管につながっていないか確認をお願いします。

### 雨の時は排水口をお願いします

新たに下水道に接続される時、地下水で汚水を下水道に流れるとき、使用者の名義変更などをされる場合は、届け出が必要です。  
※水道水以外の水(地下水等)を下水道に流されている場合は、使用人数や用途により水量を認定していますので、人数等の変更があるときは必ず届け出をお願いします。届け出がないと使用料が従前のままの請求となりますので、ご注意ください。

関上下水道課

☎(22) 9011

上下水道料金お客様センター  
☎(22) 9133

## 病児保育室「おひさま」をご存知ですか？

### ★病児保育室とは・・・

お子さんが病気の時、保護者が仕事等の都合により家庭で保育することが困難な場合に、病児保育室でお子さんを一時的に保育するものです。専任の看護師や保育士が保育しますので、安心してご利用いただけます。



### ★利用料

・市内在住者 1人1日につき2,000円  
・市外在住者 1人1日につき4,000円  
※世帯の所得によっては減免制度があります。

### ★ご利用には事前に登録が必要です

申請用紙等は、病児保育室おひさま、子育て支援課、各保健センターにあります。ぜひご利用ください。

### ★電話番号(病児保育室専用)

☎080(5706)9555

関子育て支援課 ☎(25) 8136

### ★場所

高島市民病院 健診棟1階  
病児保育室「おひさま」

### ★利用できるお子さん

市内にお住まいで、保育園・幼稚園児から小学校3年生までのお子さん。  
※市外在住の方も、保護者が高島市で勤務されている場合は利用できます。

### ★利用時間

月曜日から金曜日までの8時～18時30分  
(土日・祝日は利用できません。)

# 新しい農業委員が決定



任期満了による改選により、新しい農業委員 40 人が決まりました。

7月22日(火)には、今津東コミュニティセンターで初めての農業委員会総会が開催され、会長に中田正敏委員、副会長に地村満信委員がそれぞれ選出されました。



中田 正敏  
会長



地村 満信  
副会長

## 会長就任あいさつ

高島市農業委員会の運営ならびに事業活動にご理解とご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本年7月の任期満了に伴う農業委員会委員の改選により、市内各地域から選挙による30名の委員と、関係団体や議会から推薦のあった10名の選任委員が就任しました。

新委員による最初の総会において、委員各位の互選により前期に引続き高島市農業委員会の会長という重責を担わせていただくこととなりました。

皆さまご承知のとおり、政府の農業政策の改革のなかで、農業委員会制度につきましても大きな改革が進められようとしています。

担い手の育成、規模拡大による農業振興

※TPP…環太平洋戦略的経済連携協定 ※EPA…経済連携協定

農業委員会では、毎月の総会や活動の中で、農地法に基づく許認可の審議をはじめ、農政に対する答申や建議を行います。

その他、農地に関する全般的な相談も随時行っていますので、お気軽に地元の農業委員や農業委員会事務局までお問い合わせください。

なお、農業委員会では、市のホームページに農地法に関する許認可等の情報を掲載していますので、ご活用ください。

☎農業委員会事務局 ☎(25) 8513

## ▼農業委員名簿

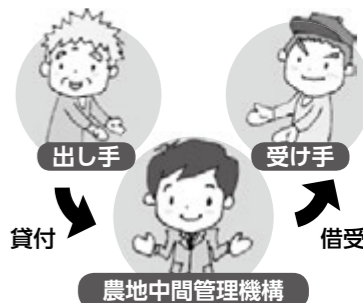
※議席番号順・敬称略

	氏名
マキノ	前田 茂一
	谷口 純江
	池本 善一郎
	前河 富士夫
	青谷 藤和
	小川 太賀司
今津	平山 茂雄
	安本 年孝
	中田 正敏
	桂田 長吾
	古谷 権一
	木田 幸嗣
朽木	水田 弥平
	杉本 正明
	西澤 恵美子
	玉垣 弘子
	古野 春男
	岸田 七郎
安曇川	日置 克己
	地村 満信
	小島 浩二
	小島 健誠
	永田 勝己
	梅村 元成
高島	山田 忠彦
	津田 昌壽
	木津 昭彦
	兼田 證
	内田 康雄
	西川 哲
新旭	岡本 源一
	大藤 兵市
	多谷 一郎
	河内 良行
	杉原 克明
	杉本 忠嗣
新旭	中西 與志治
	内藤 正夫
	栗原 齋
	田中 里史

あなたの田畑活かせませんか？

## 農地の出し手を募集！

農地中間管理事業が始まりました  
この事業は、農地中間管理機構が、農地の所有者から農地を借り受け、農地の借受希望者を公募し、適切な相手方に貸し付ける事業です。認定農業者や集落営農型農業法人等の担い手がまとまりのある形で、農地を利用できるように貸し付けます。現在、農地を出していただく方を募集しています。



- 受付窓口
- 《JAの受付窓口》  
 ○JAマキノ町 ☎(27) 1193  
 ○JA今津町総合営農センター ☎(22) 4545  
 ○JA新旭町 ☎(25) 2628  
 ○JA西びわこ  
 ・営農部 ☎(32) 1260  
 ・高島支店 ☎(36) 0032  
 ・朽木支店 ☎(38) 2326
- 《市役所の受付窓口》  
 ○農地中間管理事業 高島市窓口  
 (市役所別館1階) ☎(22) 3250

- 受付方法  
 申請用紙に必要事項を記入し、次の資料を持って受付窓口にお越しください。(申請用紙は担い手育成基金のホームページ、受付窓口で入手できます。)
- ① 固定資産税課税明細書(写)  
 ② 貸付希望農用地位置図(地番がわかるもの)  
 ③ 登記事項証明書

●募集締切 9月30日(火)

## 農地を貸すメリット

- ① 地域に対する支援(地域集積協力金)  
 地域での話し合いを踏まえて、機構にまとまった農地を貸し付けた場合、地域に対し、地域集積協力金を支払います。
- ② 農業をリタイアする出し手へ支援(経営転換協力金)  
 リタイアする農業者の方で、機構に農地を10年以上貸し付けた場合、個々の出し手の方を支援します。
- ③ 隣接農地の貸付に対する支援(耕作者集積協力金)  
 機構の借受農地に隣接する農地の貸付に協力した場合に協力を支払います。
- | 貸付等を行う面積       | 交付単価   |
|----------------|--------|
| 0.5ha以下        | 30万円/戸 |
| 0.5ha超~2.0ha以下 | 50万円/戸 |
| 2.0ha超~        | 70万円/戸 |
- | 機構への貸付割合         | 交付単価      |
|------------------|-----------|
| 地域の農地全体の2割超~5割以下 | 2.0万円/10a |
| 5割超~8割以下         | 2.8万円/10a |
| 8割超~             | 3.6万円/10a |

## 省エネ・節電にご協力ください

今年の電力需給も厳しい状況となっています。今月も平日9時から20時までは熱中症などに気を付けて、無理のない範囲で節電の取り組みをお願いします。

- ▼節電例(関西電力ホームページ参照)
- 《照明の省エネ方法》
1. 不要な照明はこまめに消して
  2. 省エネ型へ取り替える
  3. こまめなお掃除でいつも明るく
- このほかにもご家庭における節電ポイントがあります。関西電力ホームページをぜひご覧ください。  
 (http://www.kepco.co.jp/home/shouene)
- ☎環境政策課 ☎(25) 8123

## 秋の全国交通安全運動 9月21日~30日

子どもと高齢者の交通事故防止  
 ~思いやりと反射材で輝く近江路~

今年に入り、市内では高齢者の方が被害に遭われる交通事故が多発しています。秋の行楽シーズンを控え、今一度、交通安全の意識を高めましょう。

重点項目

- 1 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止  
 反射材を着用しましょう！  
 自転車乗車中の携帯電話の使用は危険！
- 2 すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 3 飲酒運転の根絶

☎“セーフティーたかしま”交通安全推進協議会  
 (交通対策課) ☎(22) 0058

# 高島市消防団に 総務大臣から感謝状贈呈

←新藤総務大臣から感謝状を贈呈される宮野消防団長



全国的に消防団員の減少に歯止めがかからない中、高島市消防団員が平成25年4月から1年間で37人増加したことが評価され、6月24日（火）に総務大臣から感謝状を贈呈されました。贈呈式は、東京都霞が関の総務大臣室で行われ、宮野正博消防団長が新藤総務大臣から直接感謝状を受け取りました。その後、都内のホテルにおいて消防庁の大石長官、日本消防協会の秋本会長との懇談会が催され、消防団の現状や課題、将来への展望などについて熱心に語り合いました。

消防団員の増加は、市民の皆さんや団員の方がお勤めの事業所の深いご理解の結果です。また、高島市職員においても、福井市長の「市職員も地域の活動に貢献しなければ」との思いを受け、11人の職員が今年4月に入団しています。

自助・共助の一翼を担う消防団は、市民の皆さんの安全・安心のため、今後もさらに訓練を重ねてまいります。消防団では、まだまだ人員が不足しています。市民の皆さんの入団を心よりお待ちしております。

消防総務課 ☎(22) 5401

## あなたの睡眠は快適ですか？ ～いつまでも心身の健康を保つために～

9月10日の世界自殺予防デーにちなんで、毎年9月10日から16日は、自殺予防週間です。自殺は自由な意思や選択の結果ではなく、さまざまな悩みにより心理的に追い詰められた末の死といわれています。自殺は、こころの病気、特にうつ病との関連が深く、うつ病の人の94%に「睡眠障害」があるとの報告もあります。うつ病の兆候を早期発見するためには、日頃から睡眠の状態を把握することが大切です。この機会に睡眠について考えてみませんか？

### 快適な睡眠を得る生活習慣のポイント

睡眠には、疲れたこころや身体を癒し、回復させてくれる働きがあります。毎日、すっきり眠って元気に過ごすためのおすすめ習慣を紹介します。

- ① 睡眠時間にこだわりすぎない
- ② 朝日を浴びて体内時計を整える
- ③ 就寝前の喫煙・アルコールやカフェイン摂取は控える

- ④ 定期的な運動習慣
- ⑤ 昼寝は30分以内

当てはまる項目が多いほど、睡眠障害の可能性が高いと考えられますので、早めに医療機関や保健センターに相談しましょう。

### 睡眠状態のチェックリスト

～最近、こんな症状はありませんか？～

- 寝つくまでに時間がかかる
- 夜中に何度も目が覚める
- 早く目が覚め、寝つけない
- 眠りが浅く十分眠った感じがしない
- 気分が落ち込んだり、イライラする
- 日中の眠気で仕事や家事に支障がある
- 疲れやすく、やる気がでない

### 困障がい福祉課

健康推進課 ☎(25) 8078

## 災害に備え、消防操法技術競う！ 高島市消防操法訓練大会

7月12日（土）消防本部で、高島市消防操法訓練大会を開催しました。消防団員は、日頃から消防ポンプ自動車や小型ポンプなどの基本操作をはじめ、各種の訓練を重ね、「かけがえない生命・財産を自分たちの手で守る！」という崇高な精神の下、日々災害に備えています。今年の大会には各地域の代表12チームが出場し、消防操法技術を競い合いました。成績は次のとおりです。

### ▼ポンプ車の部

【優勝】マキノ第1分団、【第2位】今津第1分団、【第3位】朽木分団《個人最優秀者》

- ・指揮者 杉浦 太司（マキノ第1分団）
- ・1番員 岡上 禎（今津第1分団）
- ・2番員 河嶋 達哉（マキノ第1分団）
- ・3番員 中野 信己（安曇川第2分団）
- ・4番員 吉田 貴弘（朽木分団）

### ▼小型ポンプの部

【優勝】新旭第1分団、【第2位】新旭第2分団、【第3位】朽木分団《個人最優秀者》

- ・指揮者 河原林 哲也（新旭第2分団）
- ・1番員 土岐 哲史（新旭第1分団）
- ・2番員 森田 祐介（新旭第2分団）
- ・3番員 森 克則（新旭第1分団）

優勝したチームは、8月3日（日）に東近江市の滋賀県消防学校で開催された滋賀県消防操法訓練大会に出場しました。

消防総務課 ☎(22) 5401



## 生ごみの減量化を進めています

市では、可燃ごみの約45%を占める、生ごみの減量に取り組んでいます。

生ごみは、日常生活でどうしても発生するものですが、中には食べ残しや手付かずの食品も多く含まれています。本来食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」は、年間一人当たり15kgと試算されています。

調理くずなど、生ごみの場合は特に腐敗や臭いが気になり、いち早く処理したいものです。その手軽さの先に焼却処理があります。しかし実際は、水分を多く含むことで重量もかさみ、焼却するのにも余分なエネルギーを必要としています。

元々、自然界に「ごみ」はありません。動物の死骸や腐敗した植物も、微生物によって分解され堆肥となり、再び植物を育てる土壌となって、私たちの生命を育む食物を育ててくれます。

こうした自然の循環を、現代の日常生活の中で取り戻すことができる方法の一つが、生ごみ処理機やコンポストにより、生ごみを堆肥化、減量化することです。生ごみ処理機は、家電慣れた生活スタイルの中で、手軽なごみ減量を可能にしてくれます。

市では、これらの購入につき、購入価格の2/3を限度として、生ごみ処理機は40,000円まで、コンポストは7,500円まで補助を行っています。

まずは、食材は食べられる分だけを買って、使い切ることが大切ですが、これまでの「紙ごみ減量」と合わせて、ごみを「燃えるか燃えないか」でなく、「資源化できるかできないか」と捉え直す節目に、差し掛かっているのかもしれない。

福井 正明

## 市長雑記